

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 はーとらんど

特別養護老人ホーム ハートランド五條

ハートランド五條 短期入所生活介護

ハートランド五條 デイサービスセンター

ハートランド五條 ケアプランセンター

社会福祉法人 は一とらんど 事業報告

1. 基本理念

『常に患者様と向き合い、患者様の立場に立ちその場その時に応じた最良の医療サービスを提供する』

2. 各サービスにおける基本方針

特養・ショートステイ

- ・プライバシーを守り、個人の尊厳を尊重します
- ・自立した日常生活がおくれるよう、残存機能に応じた支援を行います
- ・地域の方との交流を通して人にやさしい、あたたかい施設づくりを行います
- ・日々研鑽を重ね知識・技術・人間性を磨いていきます

デイサービス

- ・世代間交流を持ち社会参加の機会を作る
- ・利用者様および家族様の要望に応じたサービスを提供する
- ・安全、安心、快適な生活が送れるよう支援する。
- ・サービス利用の希望に対して、速やかなサービスの提供を行います

3. 令和5年度目標値

特別養護老人ホーム	49.0名/1日平均
短期入所施設	8.5名/1日平均
デイサービス	24名/1日平均

4. 令和5年度方針

- ①プライバシーを守り、個人の尊厳を尊重します。
- ②自立した生活が送れるよう、残存機能に応じた支援を行います。
 - (1) ご利用者様のペースに合わせた生活
 - (2) ご利用者様の要望に合わせた生活の空間の組立
 - (3) 利用者様の自主性に合わせた目標を持てる生活
- ③地域の方との交流を通して、人にやさしい、あたたかい施設づくりを行います。
 - (1) 住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活
 - (2) 落ち着きのある生活空間の維持
 - (3) 家族・近隣者との人間関係を構築し円滑かつ良好に保つ
入居者の精神面での安定を図り、より良い生活支援を行うために施設と家族の意見交換の場として家族懇談会や個別の相談の場として随時の相談を積極的に行う。
また「地域への開放」も重要な役割の一つであり、施設行事への地域の参加や地域住民や学校等の公共施設等の施設見学等を積極的に受け入れていく。また、施設入居後に地域との関係を維持していくことができるよう、地域行事へも積極的に参加する。
- ④日々研鑽を重ね知識、技術、人間性を磨いていきます。
 - (1) 委員会活動の活発化
感染対策委員会、リスクマネジメント委員会、褥瘡対策委員会、身体拘束・高齢者虐待防止委員会を通じて積極的な意見交換と情報交換を行いよいチームワークの構築を目指す
 - (2) 介護実践の強化と知識の向上を目的とし、専門的知識を養うとともに介護スキルの向上に組織的に取り組む
- ⑤サービス利用の希望に対して、速やかなサービスの提供を行います。

5. 委员会別具体的目標

各委員会の活動強化

1) リスクマネージメント委員会

- ① 事故・ヒヤリハット発生時に要因・再発防止策についての確実なカンファレンスの実施
- ② 「事故・ヒヤリハット発生時カンファレンス記録」の100%記載
- ③ 年2回以上の施設内研修実施（伝達講習を含め、研修参加率100%）

2) 感染症対策委員会

- ① 感染症を持ち込まない行動を徹底し、職員と利用者の体調管理に努める
・感染予防対策を確実に実行できる
- ② 年2回以上の感染症に関する研修を行う
・感染症とは？と感染防止の実践研修

3) 身体拘束・高齢者虐待防止委員会

- ① 身体拘束と考えられる介護をしない！させない！
- ② 利用者様の個別に合わせた介護実践と尊厳を守る対応の実践
①②については利用者の行動を制限する行為や高齢者に対する虐待行為を禁止すること、施設利用者に対して職員が尊厳ある行動や言動が行えることを目標とする。
- ③ 適切なケアの実践。
看護・介護室の年間目標を踏まえ、介護・ケアの振り返りを行い実践検証することで統一した介護、適正な介護を実践していくことを目的とする。

4) 褥瘡対策委員会

- ① 褥瘡の初期段階で発見できる
- ② 褥瘡予防・皮膚トラブル防止について個別的な対応方法を定期的に見直す
- ・フロアごとに個別に合わせたポジショニングの実践と月1回の学習を兼ねた見直し
統一して実施できているか、工夫する点はないか、
本人の状態に合わせてケア内容を検討し変化させることが出来ているか
フロアでポジショニングに関するカンファレンスを実施する
ポジショニングの写真を撮り、その通りに実践できているか

5) 教育委員会

- ① 基本的知識・技術の向上と専門的知識を活用した実践力の向上
 - ・ 認知症ケア・ユニットケアの知識・技術の実践力強化
- ② 「人を育てる意識」を持ち、共に学ぶ姿勢を持つ人材の育成
 - ・ チームワークを発揮できる介護チームの育成強化
 - ・ チームを導き連携・連動できるリーダーの育成
 - ・ 新入職介護職員の育成支援・教育の継続
- ④ 施設職員としての自覚を持ち、個別に合わせた統一ケアを実践できる職員の育成強化

5. 法人役員・評議員の現員数

理事：6名 監事：2名 評議員：7名

任期

理 事：令和３年６月２１日から２年間 令和５年に選任予定
(令和４年度、会計年度最終のものに関する理事会終結まで)

監 事：令和３年６月２１日から２年間 令和５年に選任予定
(令和４年度に終了する会計年度最終のものに関する理事会終結まで)

評議員：令和３年６月１４日から４年間 令和７年に選任予定
(令和６年度に終了する最終会計年度の定時評議員会の終了の時まで)

5. 職員の体制

＜特別養護老人ホーム ユニット・ショートステイ＞

令和6年3月31日時点

職 区 分	現員	備 考	職 区 分	現員	備 考
施 設 長	1	デイサービス兼務	看 護 職 員	8	非常勤3名
事 務 員	2	障害者雇用含む	管 理 栄 養 士	2	非常勤1名
生 活 相 談 員	1	社会福祉士	介護支援専門員	1	施設ケアマネ
介 護 職 員	40	非常勤 15名	医 師	4	嘱託
機能回復訓練員	1	鍼灸師（嘱託）	清掃	2	非常勤2名

＜デイサービス＞

職 区 分	現員	備 考	職 区 分	現員	備 考
管 理 者	1	特養兼務	生 活 相 談 員	1	社会福祉主事任用者
介 護 職 員	7	派遣職員1名	看護職員	2	非常勤1名

＜その他＞法人全体での人員移動

- 看護職員退職人数 1名
- 介護職員退職人数 5名
- 介護職員の平均年齢： 42.5歳（昨年より0.3歳低下）
- 介護福祉士の総数： 14名（昨年度より3名減）

6. 各サービスごとの事業報告

1) 特別養護老人ホームハートランド五條（ユニット型）

入居の状況（令和5年4月～令和6年3月31日） 月末閉め人数

令和 5年度	入居者数（月末人数）			満床時延 べ人数 （人）	定員 （人）	延稼働実 人数 （人）	月間延 空床数 （人）	月 間 外泊・空床 率1日平均 （%）	年間平均 利用率 （%）
	男性	女性	合計						
4月	9	34	43	1500	50	1318	182	12.1%	88.9%
5月	9	36	45	1550	50	1412	138	9.7%	
6月	10	35	45	1500	50	1326	174	11.6%	
7月	10	34	44	1550	50	1353	197	12.7%	
8月	10	33	43	1550	50	1316	234	15.0%	
9月	10	32	42	1500	50	1290	210	14.0%	
10月	10	36	46	1550	50	1426	124	8.0%	
11月	10	36	46	1500	50	1380	120	8.6%	
12月	9	36	45	1550	50	1395	155	9.0%	
1月	9	36	45	1550	50	1373	177	11.4%	
2月	9	36	45	1450	50	1315	135	9.3%	
3月	8	37	44	1550	50	1370	180	11.6%	

令和4年度においては、空床、外泊、入院に伴う空床率は年間平均5.2%の結果であり令和3年度の空床2.4%より2.8%悪化し、年間利用率においても2.5%低下している。

今年度においては、身体疾患に伴い入院者の増加、新規入所者の調整困難の為、空床率のアップへと繋がってしまった。また、コロナウイルス感染症に伴い、新規の入所希望者も停止してしまっていた状況もある。

令和5年度 入 退 居 の 状 況

(人)

状 況	入 居				退 居				
	在 宅	S S	他施設 ※1	医療機関	在 宅	地域密着	他施設 ※1	入 院 ※2	死 亡 ※3
小計	2	5	1	5				11	
合計	13				11				

※1 特養、グループホーム、老人保健施設など介護保険の施設。

※2 入院時の身体状況により家族からの退居の申出によるものと、入院期間が3ヶ月経過したための退居された方。

※3 医療機関への転院及び転院後、入院中に医療機関で死亡された方。

- ・ S Sとは、当施設ショートステイを長期利用もしくは定期利用しながら入居待機をしている方の入居で、ショートステイ希望の方で特養入居へ希望変更された方、満床のためショートステイで待機されていた方が含まれます。

利用者の状況

①特別養護老人ホーム ハートランド五條 入居者詳細内訳数

介護度別人数

3月末

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均
人数(R3年度末)	3	5	16	15	10	49	3.5
人数(R4年度末)	2	1	13	17	9	42	3.7
人数(R5年度末)	1	1	13	22	8	45	3.5

年齢別人数

3月末

年齢	～65歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	平均
人数(R3年度末)	0	1	7	23	27	3	87.1
人数(R4年度末)	0	1	4	19	16	2	87.8
人数(R5年度末)	0	1	3	15	23	3	89.2

②ハートランド五條 短期入所利用者数及び介護度平均

3月

介護度	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	合計(人)	平均
人数(R3年度末)	0	0	18	20	70	71	40	219	3.4
人数(R4年度末)	0	0	8	23	94	56	10	191	3.2
人数(R5年度末)	0	0	38	32	14	18	18	190	2.7

③ハートランド五條デイサービスセンター介護度別通所者実人数と介護度平均

介護度	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	合計(人)	平均
R3年度	32	186	267	263	85	74	48	955	2.15
R4年度	25	164	233	293	100	56	53	924	2.18
R5年度	42	149	256	291	99	59	15	911	1.7

デイサービス通所者月別延べ人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
R2年度	440	557	541	557	537	554	607	606	599	540	569	640	6647
R3年度	652	629	604	661	631	591	601	569	597	541	455	590	7144
R4年度	549	606	618	385	553	589	591	582	551	510	597	645	6776
R5年度	572	631	616	600	624	633	584	550	568	543	570	606	7097

7. 地域との交流・施設行事

R5 年度	施 設 内 行 事	地域への施設無料開放教室
4 月	花見 近隣散策	コロナウイルス感染症に伴い来訪者受け入れ行事については全て中止
5 月	各フロア内において誕生会、日常レク	
6 月		
7 月		
8 月	夏祭り 大正琴	8 月より来訪者受け入れ行事再開
9 月	敬老会お祝い 祝い膳の提供	9 月敬老会にて地域ボランティアの催し
10 月	各フロア内において誕生会、日常レク	11 月ディサービス主催 認知症勉強会開催
11 月		
12 月	年末餅つき大会 クリスマス会	フロアごとに分け実施
1 月	各フロア内において誕生会、日常レク	
2 月	節分豆まき	
3 月	各フロア内において誕生会、日常レク	

8. 会議開催の状況

○給食会議

開催時期： 毎月 1 回

出席者： 施設長、看護師、管理栄養士、事務職員、施設ケアマネジャー、デイサービス職員
日清医療食品株式会社職員（エリアマネージャー・栄養士）

○フロア会議

開催時期： 各フロア毎月 1 回

出席者： 各フロア職員、看護師（状況に応じて施設長、機能訓練士、管理栄養士、相談
議 題：入居者様への対応フロアにおける介護に対する意見交換、改善すべき事項等

○委員会会議（教育・感染症・身体拘束高齢者虐待防止・リスクマネジメント・機能訓練委員会・褥瘡委員会）

開催時期：原則 1 回／月

出席者：各フロア委員、教育長、看護師（状況に応じて機能訓練士、管理栄養士、相談員）

9. 外部研修参加状況

➡コロナウイルス感染予防の観点から、出向研修は無く、Zoom・ユーチューブによる研修のみであり個人的な参加に留まっていた。

- 令和 5 年 7 月 6 日 第 1 回南和地域感染症対策研修会・第 1 回感染対策向上加算カンファレンス
参加者：介看護員 1 名
- 令和 5 年 8 月 3 日 第 1 回吉野保健所特定給食施設等関係職員研修会
参加者：栄養士 1 名
- 令和 5 年 8 月 4 日 令和 5 年度 奈良県介護支援専門員更新研修『専門研修課程Ⅱ』
参加者：介護支援専門員 1 名
- 令和 5 年 8 月 31 日 認知症介護基礎研修 e ラーニング
参加者：介護職員 1 名
- 令和 6 年 2 月 26 日 令和 5 年度奈良県老人福祉施設協議会テーマ別研修会
参加者：介護職員 4 名
- 令和 6 年 3 月 15 日 五條市高齢者虐待防止研修
参加者：介護職員 3 名

10. 施設内研修実施状況

- ・毎偶数月一回、6回/年 実施 口腔ケア研修 (さくらデンタルクリニック 歯科衛生士実施)
対象者・・・介護職、事務職、介護支援専門員、看護師 一回平均3～5人参加
- ・新入職時研修・オリエンテーション 入職当日に実施
令和5年4月21・25日 7月3日 8月1日 9月21日 10月10日 11月22日 12月15日
令和6年1月17・23日 3月6・11・21日
対象者：介護職員・看護職員・事務職員 参加者：看護職員2名 介護職員10名 事務職員1名
- ・新入職員集合研修・新入職者オリエンテーション (新卒職員)
令和5年4月3・4・5・6・11・12日
対象者：新卒職員 参加者：1名
- ・令和4年4月5日 リーダー育成勉強会 管理者としての取り組み
対象者：介護室フロア責任者 参加者：3名
内 容：リーダーとしての行動計画を立てる 自部署及び自身の課題抽出
- ・令和5年4月12・13・24日 7月7日 8月4・5・7日 12月14・20・21日
令和6年1月16日 褥瘡ケア研修
対象者：全職員 参加者：48名
内 容：褥瘡のメカニズム・アセスメント・ケアアプローチ・褥瘡と栄養
- ・令和5年4月21日 5月23日 自己学習会 介護記録の書き方～基礎編～
対象者：全職員 参加者：5名
内 容：記録の必要性・重要性 介護職員としての責務 どのように書くのか具体的方法 等
- ・令和5年4月27日 ステップアップ研修 プリセプター制度・人材育成
対象者：介護職員 看護職員 参加者：5名
内 容：育成の責任と必要性 プリセプター制度について 育成プログラムと指導の進め方
新人の特性と育てるときの留意点
- ・令和5年6月7・8・11・13・15・16・26日 8月1日 令和6年1月12・16日
危険予測と適切な介助方法・危険に対する知識を身に着ける
対象者：全職員 参加者：49名
内 容：KYTシートを使い危険予測を話し合う(グループワーク)
- ・令和5年6月14日 リーダー育成勉強会 プリセプター性と上長のかかわり
対象者：介護室フロア責任者 参加者：3名
内 容：育成の責任と必要性 プリセプター制度について 育成プログラムと指導の進め方
新人の特性と育てるときの留意点 管理者としての役割
- ・令和5年6月21・22・25・26・29日 7月3・4日 8月9日 9月8・9・14日
令和6年1月16日 不適切なケア・かかわり・自分の言葉と行動を振り返る(身体拘束防止)
対象者：全職員 参加者：49名
内 容：拘束や制限を介護職員として、していないか事例を通して学ぶ 身体拘束の弊害
- ・令和5年7月5・6・17日 8月21・28日 感染症に対する理解を深める
対象者：全職員 参加者：45名
- ・令和5年7月10日 AEDの取り扱いについて
対象者：看護職員・介護職員・事務職員 参加者：9名
内 容：パッドの装着方法・スイッチの入れ方・使用手順・注意点・設置場所の確認
- ・令和5年7月12日 リーダー育成勉強会 リスクマネジメント
対象者：介護室フロア責任者 参加者：3名
内 容：介護事故防止活動の基本 トラブルになりやすい事故への対応 ヒヤリハットとアセスメント
- ・令和5年8月9日 9月11・14日 フロア勉強会 バイタル測定
対象者：3F職員 参加者：6名
内 容：バイタルサインの変化 利用者の基準値の目安 演習(脈拍の測定方法)
- ・令和5年8月22・25・26・28日 9月1・2・4日 10月21・23・24日 介護職員が行う生活リハビリ
対象者：介護職員 看護職員 参加者：48名
内 容：介護に生活リハビリが求められる理由 生活リハビリを行うポイント 生活リハビリで期待できる5つの効果
- ・令和5年8月21～9月10日の期間内に取り組み 食中毒について

- 対象者：全職員 参加者：54 名
内 容：食中毒を防ぐ 3 つの原則 6 つのポイント 食中毒予防の三原則 ワークシート取り組み
- ・令和 5 年 8 月 21～9 月 10 日の期間内 8 月 28 日 9 月 11 日 12 月 3～15 日の期間内
感染予防行動の振り返りとガウンテクニックの実践
対象者：全職員 参加者：44 名
内 容：感染予防行動について振り返りシートで振り返る・意見交換 ガウンテクニック（感染の蔓延時の経験含む）の実践で気づいたこと 等
- ・令和 5 年 8 月 28 日 自己学習会 バイタルサイン
対象者：全職員 参加者：10 名
内 容：全体像とバイタルサインの関係性 高齢者の基準値 正確な測定方法 血圧の薬を服用している利用者の確認
- ・令和 5 年 8 月 28 日 フロア勉強会 上腕式自動血圧計の測定方法
対象者：2F 職員 参加者：10 名
内 容：その時その場に応じた血圧の理解と測定方法 座位時・臥床時の測定演習
血圧の異常値時の観察と対応
- ・令和 5 年 9 月 4 日 リーダー育成勉強会 スタッフへのかかわり・育成
対象者：介護室フロア責任者 参加者：3 名
内 容：指示・命令の仕方、スタッフへの対応の仕方 プリセプターのサポートの実際（自身の言動を振り返る） 育成に関する今後の課題
- ・令和 5 年 9 月 1 日～30 日の期間内 不適切ケアを防止する 資料学習
対象者：全職員 参加者：50 名
内 容：不適切なケアを防止するために大切なこと 自分自身の言動の振り返り ワークシート
- ・令和 5 年 9 月 6・7・8・9 日 10 月 22・23・24 日 11 月 27 日 12 月 23・27・29 日
令和 6 年 1 月 4 日 災害時の対応・BCP 導入と取り組み
対象者：全職員 参加者：52 名
内 容：BSP とは何か 防災計画と BCP の違い 発生後 3 日間を乗り切るために
災害時の優先業務についてグループワーク・意見交換
- ・令和 5 年 9 月 13 日 ステップアップ研修 アセスメントについて学ぶ
対象者：全職員 参加者：10 名
内 容：アセスメントとは 介護課程と PDCA サイクル アセスメントの実際（事例で考える）
- ・令和 5 年 9 月 20・20・22・26 日 10 月 3・5・5・15 日 11 月 4・5・27 日 ユニットケア研修
対象者：特養職員 参加者：36 名
内 容：ユニットケアとは 従来型との違い 勤務するうえでユニットケアが出来ているかどうか
振り返る
- ・令和 5 年 9 月 25 日 防災講習
対象者：全職員 参加者：12 名
内 容：地震発生時の行動 事前準備、発生直後、1～5 分後の行動
水害時の行動（垂直避難とその流れの学習）
- ・令和 5 年 10 月 2 日 リーダー育成勉強会 スタッフへの関わり・育成 その 2
対象者：介護室フロア責任者 参加者：3 名
内 容：効果的なしかり方・ほめ方 パワハラに受け取られない部下の上手なしかり方
言い方ひとつで変わる会話術
- ・令和 5 年 10 月 25 日 11 月 24 日 自己学習会 安心・安全な食事介助と嚥下のメカニズム
対象者：全職員 参加者：19 名
内 容：摂食第 1 期～5 期 嚥下のメカニズム 演習
- ・令和 5 年 10 月 30・31 日 11 月 3・4・7・17・27 日 12 月 1・3・5・13 日 ハラスメント防止
対象者：全職員 参加者：48 名
内 容：事業主が講ずべき措置 ハラスメントを発生させない職場環境作り 性的問題行動とハラスメントを起こした場合の行為者の責任 威圧的問題行動とは 自己の感情コントロールの重要性
ハートランドのルール 感情の共鳴
- ・令和 5 年 11 月 8・10・13・17・18・27 日
感染症に対する理解を深める 感染経路と予防・対応 尿路感染予防
対象者：全職員 参加者：46 名

- 内 容：感染症の基礎知識 感染経路と予防対応 尿路感染と予防ケア
- ・令和5年10月31日 11月8日 11月27日 疥癬と感染予防策
対象者：ユニット介護職員 参加者：28名
- 内 容：疥癬の基本知識 利用者と自分を守るために知っておくこと 症状と観察・報告
シーツ交換・いる意向漢字の注意点 感染経路と予防策
- ・令和5年11月28日 12月1日 フロア勉強会（3F） 海外人材とのかかわり方・指導方法を学ぶ
対象者：3F介護職員 参加者：11名
- 内 容：海外人材育成の基本 育成プログラムの説明 学習支援のポイント 受け入れ体制づくり
- ・令和5年12月2・3・5・7・11・14日日 12月1日 フロア勉強会（3F）インフルエンザの予防
対象者：3F介護職員 参加者：10名
- 内 容：インフルエンザの感染対策 感染予防行動の再周知
- ・令和5年12月5・20日 1月22日 ノロウイルス感染対応
対象者：介護職員 参加者：21名
- ・令和6年1月10・11・15・22・25・29日 令和6年4月18・20・19・22・23日 高齢者虐待防止
対象者：全職員 参加者：41名
- ・令和6年1月31日 2月1・26日 令和6年4月7・14・15日 リスクマネジメント
対象者：全職員 参加者：50名
- 内 容：事事故例を用いて原因・要因・今後の対応策を考える用紙の書き方・グループワーク
事故発生時のカンファレンスシートの活用
- ・令和6年2月7・9・9・10・13・26・日 看取りケア
対象者：全職員 参加者：31名
- 内 容：看取りとは 地域包括ケアシステムの流れ 看取りにおける一連の流れと施設職員としての
支援とは
- ・令和6年1月5・31日 2月5日 リーダー育成勉強会 今年度振り返り・来年度目標・課題
対象者：介護室フロア責任者 参加者：3名
- 内 容：介護室・各部署目標の評価・振り返り 来年度の課題と目標を考える フロア長としての行動
- ・令和6年3月6・13・14・25日 4月15・24日 コンプライアンス研修（法令順守・個人情報保護・
プライバシー保護と行動規範）
対象者：全職員 参加者：48名
- 内 容：法令順守 個人情報保護・プライバシー保護 施設職員としての職業倫理・行動規範
- ・令和6年3月19・22・23・26日 防災講習 災害時の避難
対象者：全職員 参加者：16名
- 内 容：災害時の車いすサポート 基本操作と階段昇降時の対応 避難時の注意点
- ・令和6年3月29日 部署勉強会 入浴介助研修
対象者：ディサービス職員 参加者：5名
- 内 容：入浴介助の基礎的な知識と技術 転倒・入浴事故を防ぐ安全管理
- ・令和6年4月3・4・8・9・11・22・28日 認知症ケア研修
対象者：全職員 参加者：37名
- ・令和6年3月27日～4月10日の期間 身体拘束廃止研修 資料学習
対象者：全職員 参加者：47名
- 内 容：身体拘束をなくすための車椅子・イスの使用 転倒を防ぐために必要な情報・アセスメント
身体拘束や不適切ケアにないならないために気を付けること ワークシート